**公募型プロポーザル発注方式の実施に係る公募要領について**

　本要領は、本市が発注する公募型プロポーザル発注方式に係る公募要領です。参加希望者は、以下の内容を確認の上、参加ください。

１　発注業務の概要等

　⑴　業務名　　　　燃ゆる感動かごしま国体等薩摩川内市開催競技会場等設計

業務委託

　⑵　業務場所　　　　薩摩川内市地内

　⑶　業務委託上限額　　　　３，８０２，０００円（税込み）

　⑷　履行期間　　　　契約の日から平成３１年２月２８日まで

⑸　業務概要等　　　　別紙仕様書のとおり

⑹　業務内容　　　　燃ゆる感動かごしま国体において薩摩川内市で開催する本大会５競技及びリハーサル大会２競技（ホッケー競技・ウエイトリフティング競技）の競技会場等設計業務を委託し、設計書を基礎に、大会運営業務等を実施することを目的とする。

　⑺　担当部署　　　　薩摩川内市　商工観光部　国体推進課

２　設計図書等の閲覧

　・　閲覧場所　　薩摩川内市ホームページ（<http://www.city.satsumasendai.lg.jp>）

３　参加資格

本件公募型プロポーザル発注方式に参加する者に必要な資格は次のとおりとする。また、参加する資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たすものであること。

⑴　本市の物品等競争入札参加資格【役務（会場設営業務）】を有する者（以下「登録業者」という。）又は登録業者以外の者で資格の審査期限までに資格の申請を行い、本市が受理しているもの。

⑵　地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号。）第１６７条の４の規定に該当しない者であること。

　⑶　会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、手続開始の決定後、薩摩川内市長が別に定める手続きに基づく薩摩川内市入札参加資格の再認定を受けた者を除く。

　⑷　公募の日から契約の日までの間に、薩摩川内市物品等有資格業者の指名停止に関する要綱（平成１６年訓令第３７号。以下「指名停止要綱」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

　⑸　指名停止要綱に基づく文書警告を受けている場合、申請日現在において措置を受けた日から１月を経過していること。また、申請日から落札決定の日までの間に措置基準に基づく文書警告を受けていないこと。

　⑹　次のアからケまでのいずれにも該当しない者であること。

　　　なお、資格要件確認のため、鹿児島県警察本部に照会する場合がある。

　　ア　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

　　イ　暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団の構成員をいう。以下同じ。）

　　ウ　役員等が、暴力団員であると認められる法人等

　　エ　暴力団又は暴力団員が、その経営に実質的に関与している法人等

　　オ　役員等が、自己、自社、若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している法人等

　　カ　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、いかなる名義をもってするかを問わず、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している法人等

　　キ　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している法人等

ク　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している法人等

ケ　アからクまでに定める者の依頼を受けて入札に参加しようとする法人等

　⑺　その他関係法令・規則等に違反していないこと。

　⑻　公募型プロポーザル発注方式に応募できるのは、次に掲げる条件を全て満たす企業、団体（単体のみ）とする。

①調査業務の企画及び実施を的確に遂行できる能力を有すること。

②業務内容については、守秘義務を遵守できること。

③下表の要件を満たす者であること。※１

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 内　　　　容 |
| 業務実績（※１） | 市町村又は市町村実行委員会等が発注した平成２５年度から平成２９年度までの国民体育大会及び全国高等学校総合体育大会の競技会に係る会場設計又は会場設営業務の元請として、施工実績がある者。 |
| 地域要件 | 鹿児島県内に本社、支社、営業所又は事業所等を置く企業であること。 |

※１別添様式第１号－２により業務実績の提出にあたっては、契約書の写し等の

業務務名、契約年度、契約金額等を証明する書類を添付すること。

４　日程

⑴　公表（ホームページへの掲載）　　　平成３０年　７月２７日（金）

⑵　説明書の交付・質問書の受付開始　　平成３０年　７月３０日（月）

⑶　プロポーザル参加資格確認申請書の提出期限　平成３０年　８月１７日（金）午後５時まで

⑷　質問書の提出期限　　　　　　　　　平成３０年　８月１７日（金）午後５時まで

⑸　質問への回答　　　　　　　　　　　平成３０年　８月２０日（月）※随時回答予定

⑹　参加資格確認通知書の発送　　　　　平成３０年　８月２１日（火）

⑺　企画提案書の提出期限　　　　　　　平成３０年　９月　７日（金）午後５時まで

⑻　企画提案評価（プレゼンテーション）平成３０年　９月１４日（金）（予定）

⑼　審査結果通知書の発送　　　　　　　平成３０年　９月２７日（木）（予定）

⑽　契約締結　　　　 　　　 　　　　　平成３０年１０月　３日（水）（予定）

５　説明書の交付期間、場所及び方法

⑴　交付期間

公表日から平成３０年８月１７日（金）まで（土曜・日曜日及び祝日を除く。）の

午前９時から午後５時までとする。

⑵　交付場所

〒８９５－８６５０　薩摩川内市神田町３番２２号

薩摩川内市　商工観光部　国体推進課【担当：石原・中村】

TEL　0996－23－5111（内線5420・5421） FAX　0996－20－5570

※持参の場合は、事前に電話連絡の上、来庁してください。

⑶　交付方法

直接交付又は薩摩川内市ホームページ（国体推進課）からダウンロードによる。

薩摩川内市ホームページ（http://www.city.satsumasendai.lg.jp）

６　入札参加資格審査申請書の提出について

本市の入札参加資格を有していない場合は、資格の確認に必要な資料等を提出する必要があるので、申請に必要な書類を下記のとおり提出すること。

なお、記入にあたっては、本市のホームページの「平成２９・３０・３１年度の物品等競争入札参加資格審査申請の受付終了について」にある「提出書類一覧表」及び「申請手引き」を参照の上、記入すること。

　⑴　提出書類（各１部）

　　①競争入札参加資格審査申請書提出書類チェックシート

　　②業者カードNO.１【事業者情報を記入（本市様式１）】

　　③業者カードNO.３【（役務の提供）について会場設営業務を選択（本市様式２－２）】

④（平成２９・３０・３１年度）競争入札参加資格登録通知（物品等）（本市様式３）

⑤一般競争（指名競争）入札参加資格審査申請書（物品等）（本市様式４）

⑥営業概要書（本市様式５）

⑦主な契約実績（本市様式６）

⑧営業許認可証等（写し）

⑨営業所一覧表（本市様式７）

⑩営業所に関する報告書（本市様式８―１）及び薩摩川内市内の支店・営業所の所在地図、建物写真及び公共料金（本市様式８－２）　※本市内に本店以外の営業所がある場合

⑪支店、営業所等への委任状（本市様式９）

⑫有資格職員名簿（本市様式１０）

⑬法人にあっては直近の商業登記簿謄本の写し、個人事業者にあっては身分証明書

⑭納税証明書

⑮非課税申立書（課税されず上記納税証明書が提出できない場合　本市様式１１）

⑯印鑑証明書

⑰財務諸表

⑱機械器具一覧表（本市様式１２）

⑲暴力団排除に関する誓約書及び役員等名簿（本市様式１３）

※⑧⑨⑩⑪⑫⑮⑱については、該当する場合に提出すること。

　⑵　提出期限

公募の日から平成３０年８月１７日（金）午後５時迄　（土日を除く。市役所本庁舎開庁日）（郵送期限内必着）

　⑶　提出方法

　　　持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出すること。

　⑷　提出場所

　　　上記５⑵に同じ

７　応募の無効に関する事項

　　「３　参加資格」の条件を全て満たす場合であっても、次の各号の一に該当するときは、参加の対象とされません。

　⑴　提出された「業務見積書（様式第１０号）」の金額が「業務委託上限額」を超過しているとき。

⑵　不正又は不誠実な行為があるとき。

⑶　経営状況が著しく不健全であると認められるとき。

⑷　安全管理の状況が本市発注の業務発注の受注者（以下「受注者」という。）として不適当であると認められるとき。

　⑸　労働福祉の状況が受注者として不適当であると認められるとき。

　⑹　その他不公正又は不誠実と認められる事由等があり、受注者として不適当であると認められるとき。

８　応募条件

　⑴　応募に要する費用は、全て応募者の負担とする。

　⑵　応募した企画提案書等は返却しない。

⑶　契約締結後、委託企業・団体名（単体のみ）は公表する。

９　プロポーザル参加資格確認申請書の提出

⑴　資格の確認

　　　公募型プロポーザル発注方式に参加しようとする者は、３の資格を有することの確認を受けるため、公募型プロポーザル発注方式参加申請書及び関係書類を持参又は郵送により提出しなければならない。

　　　薩摩川内市長は、公募型プロポーザル発注方式に参加する資格を確認したときは、その旨を公募型プロポーザル発注方式参加資格確認通知書により通知する。参加する資格がないと認めたときは、その理由を付して、公募型プロポーザル発注方式参加資格確認通知書により通知する。

　⑵　申請様式

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提出物 | 提出様式 | 提出部数 | 特記事項 |
| ①プロポーザル参加資格確認申請書 | 様式第１号－１ | １部 |  |
| ②－１  法人または個人の概要  ②－２  受注実績 | 様式第１号－２ | １部 | 市町村又は市町村実行委員会等が発注した平成２５年度から平成２９年度までの国民体育大会及び全国高等学校総合体育大会の競技会に係る会場設計又は会場設営業務の元請の施工実績がある者。 |
| ③その他添付書類 | 任意様式 | １部 | 市町村又は市町村実行委員会等が発注した平成２５年度から平成２９年度までの国民体育大会及び全国高等学校総合体育大会の競技会に係る会場設計又は会場設営業務の元請の施工実績を証する書類（契約書の写し、業務完了確認書等） |

　⑶　提出期限

　　　公募の日から平成３０年８月１７日（金）午後５時迄　（土日を除く。市役所本庁舎開庁日）　※（郵送期限内必着）

⑷　提出方法

持参又は郵送

※持参する場合は、土・日曜日及び祝日を除く午前９時から午後５時までとし、郵送する場合は、書留郵便に限る。

⑸　その他

参加に関する説明会は行わないものとする。質問がある場合については、「１１質問の受付及び回答」を参照のこと。

⑹　提出先

薩摩川内市　商工観光部　国体推進課　【担当：石原・中村】

〒８９５－８６５０　薩摩川内市神田町３番２２号　薩摩川内市役所６階

TEL　0996－23－5111（内線5420・5421） FAX　0996－20－5570

１０　プロポーザル参加資格確認通知書（様式第２号）の送付

提出された参加資格確認申請書の確認を行い、結果を送付する。

発送日：平成３０年８月２１日（火）

１１　質問の受付及び回答

質問がある参加者は、質問書（様式第１１号）を提出すること。なお、書面以外で提

出された質問に対しては、一切受け付けない。

⑴　受付期間

平成３０年７月３０日（月）～平成３０年８月１７日（金）午後５時まで（必着）

⑵　提出方法

電子メール（宛先：kokutai-kyogi@city.satsumasendai.lg.jp）

⑶　回答方法

８月１７日(金)までに質問書に記載されたメールアドレスに電子メールで回答す

るとともに、質問者を伏せた形で薩摩川内市ホームページ(国体推進課)に掲載する。

ただし、質問の内容によって本プロポーザル方式による事業者選定に公平性を保

てない場合には回答しないことがある。

なお、質問に対する回答は、要領等の追加又は修正とみなす。

１２　企画提案書の提出

⑴　提出期限　平成３０年８月２３日（木）～平成３０年９月７日（金）午後５時まで

（必着）

⑵　提出先　上記９⑹に同じ

⑶　提出物

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提出書類 | 説明 | 様式 | 提出部数 |
| 企画提案書 |  | 様式第３号 | （正）１部 |
| 会社概要 | 平成３０年４月１日現在で記載すること。 | 様式第４号 | （正）１部 |
| 会場設計業務委託実績一覧表 | 平成２５年度から平成２９年度までの国民体育大会及び全国高等学校総合体育大会の競技会に係る会場設計業務を元請として施工した実績を記入すること。 | 様式第５号 | （正）１部  （副）８部 |
| 会場設営業務委託実績一覧表 | 平成２５年度から平成２９年度までの国民体育大会及び全国高等学校総合体育大会の競技会に係る会場設営業務を元請として施工した実績を記入すること。 | 様式第６号 | （正）１部  （副）８部 |
| 配置予定技術者の実績一覧表 | 配置予定技術者が、平成２５年度から平成２９年度までの国民体育大会及び全国高等学校総合体育大会の競技会に係る会場設計又は会場設営業務を元請として従事した実績を記入すること。 | 様式第７号 | （正）１部  （副）８部 |
| 業務実施体制表 | 本件の業務実施体制（サポート体制を含む。）を示したものを作成すること。 | 様式第８号 | （正）１部  （副）８部 |
| 業務スケジュール | 会場設計に係る業務スケジュールを作成すること。 | 様式第９号  又は任意様式 | （正）１部  （副）８部 |
| 会場配置計画 | 競技ごとの本大会に係る会場配置図を提出すること。 | 任意様式 | （正）１部  （副）８部 |
| ゾーニング計画 | 競技ごとの本大会に係るゾーニング計画を提出すること。 | 任意様式 | （正）１部  （副）８部 |
| 懸案事項に関する回答 | 本大会に係る懸案事項に関する回答を提出すること。 | 任意様式 | （正）１部  （副）８部 |
| その他自由提案 | 上記に掲げるもののほか、アピールポイント等について自由に提案すること。 | 任意様式  任意提出 | （正）１部  （副）８部 |
| 経費見積書 | 経費見積書について、内訳書も添えて提出すること。 | 様式第１０号 | （正）１部 |

※正本については応募者名をつけ、副本については、住所・会社名・氏名等の応募者を

特定できる標記はしないこと。

⑷　様式第１０号：経費見積書

　　見積書には以下の項目の内訳で記載すること。また、その合計の金額（消費税抜

き）を記載すること。

ア　ホッケー　　　　　　　　　部数：一式　　※リハーサル大会を含む

イ　バスケットボール　　　　　部数：一式

ウ　ウエイトリフティング　　　部数：一式　　※リハーサル大会を含む

エ　軟式野球　　　　　　　　　部数：一式

オ　空手道　　　　　　　　　　部数：一式

※ホッケー競技及びウエイトリフティング競技については、リハーサル大会分も

含めて積算すること。

※（経費見積書は封筒に入れ封印し提出すること）

⑸　提出方法　持参又は郵送

※持参する場合は、土・日曜日及び祝日を除く午前９時から午後５時までとし、郵

送する場合は、書留郵便に限る。

⑹　提出制限　企画提案書は、１提案者について１件を限度とする。

　　⑺　その他留意事項

　　　ア　ホッケー競技については、本大会及びリハーサル大会とも２会場（樋脇屋外人

工芝競技場及び丸山自然公園人工芝コート）となるため、安全で効率的かつ無駄

のない大会運営に考慮し「会場配置計画」「動線、ゾーニング計画」等について総

合的に示すこと。

　　　イ　本大会の、空手道競技及びバスケットボール競技は、総合運動公園総合体育館

を２競技での開催となり、空手道競技終了後、中１日おいてバスケットボール競

技への配置換えが生じるため、安全で効率的かつ無駄のない大会運営に考慮した

「会場配置計画」「動線、ゾーニング計画」等について総合的に示すこと。

　　　ウ　選手動線と、一般動線は基本完全に区分し、車椅子利用者等の配慮をしたもの

で、動線についても総合的に示すこと。

　　　エ　おもてなし会場の設定については、基本１競技に１か所は設置すること。ただ

し、リハーサル大会での設置については競技により設置しない場合もある。

　　　オ　仮設物での対応については、コストの削減及び台風等による影響を最小限に抑

える観点に配慮すること。

　　　カ　計画輸送がある可能性を含め、バスの発着所等については、事前に関係機関（管

轄警察等）に確認した上で、設定すること。

１３　企画提案の評価方法

プロポーザルの評価は次のとおりとする。

⑴　企画提案評価

参加資格の確認された者から提出された企画提案書の個別提案評価について、プ

レゼンテーション及びヒアリングを実施し、下記１４の評価基準及び配点で示す評

価基準に基づいて全体評価し、最も高い評価を受けた企画提案を行った者を当該契

約の相手方となるべき候補者（以下「受注候補者」という。）として特定する。ただ

し、提出された全ての提案が基準を満たさないと判断した場合は、受注候補者を特

定しない。また、企画提案書の提出者が多数となった場合は、予備評価として書類

選考によりプレゼンテーションの対象者を選定する。

⑵　開催日時及び場所等

ア　実施内容

企画提案説明に１５分、質疑応答に１０分とする。

イ　開催日時

平成３０年９月１４日（金）（予定）

ウ　開催場所

薩摩川内市役所　会議室（予定）

※ただし、正式な日時等については、プロポーザル参加資格確認通知書にて通知

する。

　　⑶　プレゼンテーション時の注意事項

　　　ア　出席者は、１者につき５名までとする。なお、業務責任者となる予定の者は原

則、出席すること。

　　　イ　法人名や従業者名が特定できないように行うこと。

　　　ウ　プレゼンテーションは、事前に提出した企画提案書の個別提案評価を基に行う

ものとし、追加提案や追加資料の配付は認めない。ただし、これらを踏まえた上

でパソコン、プロジェクター等によるプレゼンテーションは許可する。その場合、

プロジェクター、スクリーンは国体推進課で用意するが、パソコン、その他機器

等は持込可能な範囲の機器とし、各参加者側で持参すること。また、事前にプロ

ジェクター等の利用の有無を必ず連絡すること。

　　　エ　プレゼンテーション審査は個別に行い、非公開とする。

⑷　評価結果の通知

評価結果をプロポーザル評価結果通知書（平成３０年９月２７日（木）発送予定）

により企画提案書の提出者全員に書面により通知する。

⑸　受注候補者との契約

受注候補者と協議のうえ委託内容を決定し、委託契約を締結する。なお、受注候

補者との契約交渉が不調の場合、次順位者と契約交渉を行うものとする。

１４　評価基準及び配点

⑴　審査

提出された企画提案書及びプレゼンテーションの内容審査を業務の理解度（能力）、

取組意欲、独創性及び実現性について判断評価し、総合的に判断して選定業者を決

定する。

⑵　評価値について

評価値は、内容等に関する評価点（以下「内容点」という。）及び見積額に関する

評価点（以下「価格点」という。）の合計値（最高値は「１００点」）とする。

⑶　内容点について

「燃ゆる感動かごしま国体等薩摩川内市開催競技会場等設計業務委託」に係る評

価項目一覧表（以下「評価項目一覧表」という。）に基づき評価する。内容点の最高

点は、９０点とする。

　　⑷　プレゼン審査

　　　　個別提案評価に係る項目を評価する。

⑸　書類審査

　　応募多数の場合には、事前に企画提案書により、書類審査を行う場合がある。

≪評価項目一覧表≫

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価の観点 | | | 評価項目 | | 基礎  配点 |
|  | 業者  評価  （２０） | １ | 会場設計  業務実績 | ・国体等全国大会規模の競技会の会場実施設計業務実績を豊富に有しているか。（平成２５年度から平成２９年度までの５年間） | (書類審査) | １０点 |
| ２ | 会場設営  業務実績 | ・国体等全国大会規模の競技会の会場設営業務実績を豊富に有しているか。（平成２５年度から平成２９年度までの５年間） | (書類審査) | ５点 |
| ３ | 配置予定  技術者の  実績 | ・担当者は、国体等全国大会規模の競技会の会場実施設計業務又は会場設営業務実績を豊富に有するか。（平成２５年度から平成２９年度までの５年間） | (書類審査) | ５点 |
| 全体  内容点（９０％）  提案  評価  （３５） | １ | 基本方針 | ・国体の特性等を十分理解しているか  ・当該競技を理解しているか | (書類審査) | １０点 |
| ２ | 業務スケ  ジュール | ・実行委員会が示しているスケジュール案と適合しているか | (書類審査) | ５点 |
| ３ | 業務の取り組み方 | ・現場確認の方法、回数等は適切か  ・実行委員会及び競技団体等との協議方法、回数等、双方向での業務遂行手段が確保されているか  ・建築主事、消防等関係機関との協議の方法は適切か | (書類審査) | １０点 |
| ４ | 業務実施体制 | ・十分な人員が確保されているか  ・配置予定技術者の専任、兼務の状況  ・サポート体制は十分か | (書類審査) | １０点 |
| 個別  提案  評価**※**  （３５） | １ | 会場配置計画及びゾーニング計画 | ・競技会場に対する理解度(競技会場の調査方法、内容等)  ・過去の国体等全国大会規模の競技会の検証、検証事項が計画に反映されているか  ・図面の見易さ、正確性等  ・懸案事項に対する改善策が計画に反映されているか  ・会場設営に要するコスト削減が図られているか | (書類審査等) | １０点 |
| ２ | 懸案事項に対する対応策 | ・懸案事項を正確に理解し、実現可能な対応策が提案されているか | (書類審査等) | １５点 |
| ３ | その他  自由提案 | ・過去の国体等全国大会規模の競技会で培ったノウハウ等を活かした提案がなされているか  ・国体への意気込み・意欲は感じられるか | (書類審査等) | １０点 |
| 価格点（１０％） | 価格  評価  (１０) | １ | 見積額 | ・見積限度額の範囲内であるか | (書類審査) | １０点 |
| 合　　　　　　　　　計 | | | | | | １００点 |

* 個別提案については、プレゼンテーション審査を含む

⑹　価格点について

価格点は見積金額から算定し、価格点の最高点は１０点とする。

価格点の算出式は次のとおりとする。

価格点＝価格点の上限(１０点)×{１－（見積金額－最低見積額）／見積限度額}

※端数は四捨五入する。

ア　見積金額は、提出された「経費見積書」の経費見積総額とする。

イ　最低見積額とは、全提案者の中で最も低い見積総額とする。

ウ　見積限度額は、３，８０２，０００円（消費税及び地方消費税含む）

１５　失格事項

本プロポーザルの提案者若しくは提出された提案書が、次のいずれかに該当する場

合は、その提案者を失格とする。

⑴　提案書の提出方法、提出先及び提出期限に適合しないもの

⑵　提案書の作成形式及び記載上の留意事項に示された要件に適合しないもの

⑶　提案書等提出期限後に経費見積書内の金額に訂正を行ったもの

⑷　プレゼンテーション等に出席しなかったもの

⑸　虚偽の申請を行い、提案資格を得たもの

⑹　選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行ったもの

⑺　経費見積書の金額が、見積限度額を超過したもの

１６　契約に関する事項

特定された受注候補者と、業務委託契約を締結する。なお、契約内容については、提

案内容をもとに双方で協議し決定する。

１７　その他留意事項

⑴　提出期限までに必要書類が到達しなかった場合は本企画提案に参加できない。

⑵　提出期限以降における書類の差し替え及び再提出は認めない。

⑶　提出書類に虚偽の記載をした場合は、提出書類を無効とする。

⑷　提出書類は返却しないとともに、受注候補者の特定以外には提案者に無断で使用

しない。

⑸　書類の作成、提出及びその説明に係る費用は、提案者の負担とする。

⑹　提案者が１者であっても企画提案評価を実施し、受注候補者として特定するに足

りるものであると判断した場合は、受注候補者を特定する。

⑺　受注候補者が２者以上ある場合は、そのうち、総合評点が上位の事業者を受注者

候補者として特定する。

なお、総合評点上位者が同点の場合は、見積額の安価な者を優先することとし、

同額の場合は、企画提案書の個別提案評価の評点上位者を契約候補者とする。

⑻　応募申込後に辞退する場合は、辞退届（様式第１２号）を提出すること。

１８　担当窓口

薩摩川内市　商工観光部　国体推進課　【担当：石原・中村】

〒８９５－８６５０　薩摩川内市神田町３番２２号　薩摩川内市役所６階

TEL　0996－23－5111（内線5420・5421） FAX　0996－20－5570

電子メールアドレス：kokutai-kyogi@city.satsumasendai.lg.jp

会場設計上の懸案事項

【懸案事項１】

過去に請け負った国体競技の設計、施工の経験から、本市で開催される５競技に関し、予想される懸案事項があれば、考えられる対応策とあわせて示してもらいたい。